

北 陵 高 号 外
令和2年2月17日

教養福祉科2学年・介護福祉科1学年 保護者 様

栃木県立真岡北陵高等学校長
押 久 保 徹

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、中華人民共和国から発症した新型コロナウイルス感染症が、日本においても拡大しつつあります。本校の教養福祉科2年、介護福祉科1年におきましては、3月5・6・9・10日に障害者施設実習やグループホーム実習が予定されており、それに伴い、2月18日～21日の学年末試験中の午後にはオリエンテーションを実施することになっています。実習先となる施設には高齢者の方は勿論、免疫力が低下している方や、基礎疾患をもっている方々も多く、感染症に対しては十分な配慮のもとに実習を行う必要があります。

日頃より、保護者の方々には、お子様の健康管理等には留意され、ご指導いただいているところではございますが、更なるご配慮とご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

1. 日頃から、検温をする

- ・朝晩、必ず体温測定する。熱が37度以上あるときは、まず学校に電話をして相談する。
- ・熱がない場合でも、倦怠感、咳、頭痛、いつもと違う場合は、無理をせずに実習を欠席する。
(後日、補充実習扱いになる)
- ・同居しているご家族の中に、感染症を発症した場合(新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザ、感染性胃腸炎など)は、お子様自身に症状がなくても、学校に連絡をする。

2. マスクの着用

- ・オリエンテーションや実習に行く際は、必ずマスクの着用をする。
- ・風邪や感染症の疑いがある場合は、必ずマスクを着用し、飛沫(くしゃみなどの飛び散り)を防ぐ。

3. 一般的な感染症対策

- ・うがい手洗いを心がける。(石けんと流水を用いて、十分な手洗いを行う)
- ・咳エチケットを徹底する。
- ・人混みや不必要な外出をさける。どうしても行かなければならない場合はマスクの着用など予防策をしっかりとる。
- ・規則正しい生活を行い、自己免疫力が低下しないように心がける。

4. 最新の情報収集に努める

- ・関連情報ホームページ(内閣官房HP、厚生労働省HP、外務省海外安全HP、栃木県HP等)

5. 栃木県内の相談窓口

- ・県東健康福祉センター(芳賀郡市町) TEL:0285-82-3323
真岡市荒町116-1 夜間・休日:0285-82-3321